

湯長谷藩ゆかりの地 お散歩マップ

湯長谷藩(ゆながやはん)について

現在の福島県いわき市常磐下湯長谷町(じょうばんしもゆながやまち)にあった湯長谷藩は江戸から明治時代にかけて、藩主の国替(くにがえ)がなく14代に渡り約200年続いた石高1万石台の小さな藩です。その湯長谷藩にスポットが当てられたのが2014年に公開された映画「超高速!参勤交代」として。映画の主人公は四代藩主の内藤正政(ないとうまさまさ)がモデルとされています。2016年9月には続編となる「超高速!参勤交代 リターンズ」が公開になりました。

映画ロケ地について

映画「超高速!参勤交代 リターンズ」は、いわき市内でも撮影が行われました。実際のロケ地を巡って、映画の中の舞台と比べてみては、いかがでしょうか。



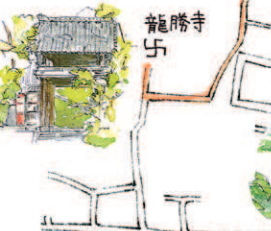
福島県いわき市中央台
県立いわき公園内

- いわき市暮らしの伝承(須賀)。
先人達が暮らしの中で昔い伝承してきた知恵や技術、風習など体験を通じて気軽に学習できる施設です。江戸後期から明治初期の古民家が移築されており、時代考証もひらかり合うことろのロケ地として使われ、じゃんから念仏踊のシーンが撮影されました。
- 小浜海岸(おはまかいがみ)。
小さいながらも美しい浜です。崖の風景が美しくロケ地として使われました。
いわき市小浜港地内

制作: 渡辺えりこ 企画: 映画「超高速!参勤交代 リターンズ」を応援する会

このあたりに
武家屋敷
があった。

- 白鳥山龍勝寺。
湯長谷藩主内藤家の菩提寺。映画「超高速!参勤交代」シリーズの主人公4代藩主内藤政公のお墓があります。



- じゃんから念仏踊。
いわき市の無形民俗文化財に指定され、いわき市一円に分布し伝承されている民俗芸能。現在はお盆の時期に新盆の家を供養して回りますが、本来は地域の祭りの時に奉納されていました。映画「超高速!参勤交代 リターンズ」の中でも殿と女屋を中心に踊りが披露されています。

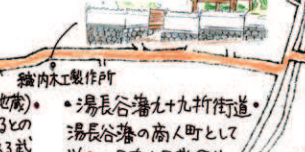
- 湯長谷藩陣屋跡。
現在磐崎中学校の校庭に湯長谷藩陣屋跡の石碑が建てられています。また校庭の周辺にはお堀と土塁の跡も見られます。

駒ヶ沢地蔵尊(袋塚地蔵)
夜は夜な怪しい者が現われるとの噂を聞いたお殿様がある武士に命じてその者を退治させ翌日 検分するとお地蔵様か切られていたという話が伝わります。



- 長木神社(ちがきじんじゃ)。
藩政改革に貢献した「鈴木吉次丞」が祀られている神社です。映画の中では弓の名手として描かれています。いわき市常磐開拓町諏訪下6-3(金刀比羅神社内)

- 太平楼酒造。
藩は享保10年(1725年)の創業で藩主の命で酒造りを始め、その酒は藩の財源の1つだったと黒板藩と通らせた外観は当時を偲ばせような佇まいがあります。

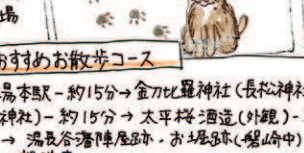
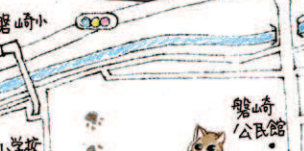


- 湯長谷九十九折街道。
湯長谷藩の南の町として栄え、現在も屋敷街の土角が漆喰で塗られた土蔵など当時の面影を残しています。



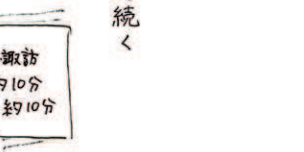
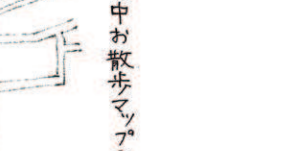
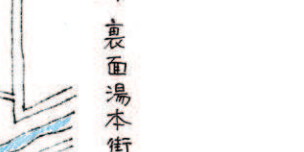
- 諏訪神社(すわじんじゃ)。
初代藩主遠山政亮(とやままさつり)が鬼門除けの守護神として金刀比羅神社内に遷座しました。いわき市常磐開拓町諏訪下6-3(金刀比羅神社内)

湯長谷藩豆知識
湯長谷藩の家紋は下がり藤。
磐城平藩の家紋は上り藤。
藩は長寿でめでたい植物とされています。



- 三箱山法海寺(ほつかいじ)。
延宝9年(1681年)初代藩主遠山政亮とその妻(真田幸村の女)が観音堂を寄進。その際城下の鍛造職人鈴木清左衛門則清の作である梵鐘(市指定有形文化財)が寄贈されました。いわき市常磐藤原町田場坂125

- 龍勝寺(りゅうしょうじ)。
湯長谷藩主内藤家の菩提寺。映画「超高速!参勤交代」シリーズの主人公4代藩主内藤政公のお墓があります。



- いわき市考古資料館。
縄文時代から江戸時代までの出土品や陶器、道具などの調査研究、展示を行っています。湯長谷藩に関する資料も取り扱っています。いわき市常磐藤原町手道50-1

→裏面湯本街中お散歩マップへ続く

複製
大歓迎